

最近のアーケ炉製鋼法の進歩 (改訂版)

共同研究会電気炉部会編

日本鉄鋼協会 発行

A4判 245頁 定価 会 員 4,500円 (送料別)

非会員 5,500円 (送料別)

1975年以来、全粗鋼生産量が停滞するなかで、電気炉鋼比率は着実な伸びを示し、1985年には約30%に達しています。このことは、スクラップの安定供給に加えて、電気炉製鋼技術の進歩に負うところがきわめて大きいものと思われます。

電気炉部会に発表された技術改善事例を中心に1981年6月に発行された初版は、内外の現場技術者を中心に好評を博しました。

今度、その後5年間に開発された新しい技術を集大成し、内容を充実した改訂版を発行する運びとなりました。さらに本書には、本年2月の電気炉部会メンバーによる欧州調査団報告も添付されており、日夜、電気炉製鋼技術の向上に携わる技術者が、現状を認識し今後を考える上で大いに役立つものと考えております。是非ご利用下さいように御案内いたします。

(内容)

1. 日本のアーケ炉製鋼法の概況, 2. アーク炉の大型化及びUHP操業, 3. 酸素富化と粉体吹込み技術, 4. 炉内精錬, 5. 炉外精錬, 6. 連続鑄造法, 7. 原料, 8. アーク炉排熱によるスクラップ予熱, 9. 電極, 10. アーク炉の水冷化, 11. 集じん装置, 12. アーク炉作業の機械化, 自動化, 13. アーク炉関係新技術, 参考資料・欧州(独仏)アーク炉製鋼技術調査団報告書

申込方法

次のいずれかの方法でご送金願います。

- ・現金書留, ・郵便振替 (東京 7-193 番)
- ・銀行振込 (第一勧業銀行・東京中央支店 (普) No. 1167361)

問い合わせ先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4

経団連会館3階 日本鉄鋼協会庶務課 水野
電話 (03) 279-6021